

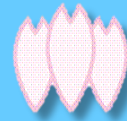
佐賀地本出陣式

佐賀地本(本部長・安藤和幸1陸佐)は、4月9日(木)、令和2年度出陣式を実施した。出陣式では、佐賀募集案内所の大城3空曹と援護センターの木村陸曹長が地本部員を代表して目標達成の誓いを宣言した。



新年度目標達成祈願のだるまに目を入れる本部長

佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第18号 令和2年7月13日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部
募集課広報室
電話 0952-24-2291

また、本部長、副本部長、各課・各所長等による令和元年度の祈願成就及び2年度の目標達成祈願のだるまへの目入れを実施し、部員全員で昨年度に続く目標達成を祈願した。

その後、援護課の感應1陸曹と鳥栖地域事務所の服巻2陸曹の号令で声高らかに3回の勝鬨をあげるとともに、



勝鬨をあげる援護課・感應1陸曹、鳥栖所・服巻2陸曹、地本部員



目標達成の誓いを宣言する佐賀所・大城3空曹



目標達成の誓いを宣言する援護センター・木村陸曹長

今年度は、自衛官の定年延長が実施されるため、募集及び援護業務ともに柔軟な対応が求められる。佐賀地本は「今年度も厳しい現状ではあるが、創意工夫した施策等を行いワンチームで目標達成を目指す。」としている。

全祈願を行い、広報官達が出陣した。

車両運行の安全祈願を行い、広報官達が出陣した。



広報官の出陣を全員で見送る佐賀地本部員

自衛官等採用試験合格者に対する部隊見学を実施

(入隊への不安を解消)
募集課は、2月4日(火)、2月6日(木)及び2月7日(金)の3日間にわたり、佐賀県近隣の陸海空自衛隊施設において、自衛官候補生及び一般曹候補生の合格者を対象とした第2回部隊見学を実施した。本見学は、昨年8月に引き続き2回目であり、陸・海・空自衛官の合格者に対して、より深く部隊の実態を知ってもらうことを狙いとしている。

4日は陸上自衛隊目達原駐屯地において、第4飛行隊が保有する多用途ヘリコプターUH-1や、九州補給処整備工場などを見学した。6日は航空自衛隊築城基地において、F-2戦闘機の離陸や整備、基地内の地上業務などを見学し、7日は海上自衛隊大村航空基地において、哨戒機SH-60の性能・整備方法等について説明を受けた。



F-2戦闘機について説明を受ける参加者達(築城基地)

各駐屯地・基地それぞれ若手隊員達との懇談では、合格者から入隊後の部隊勤務や各職種のやりがい、教育隊での生活、給与や休暇の実態など、活発な質問がなされた。参加者からは、「将来のイメージを持つことができた。」「なりたいたい職種が見えてきた。」「などの声を聞いた。

「部隊見学は、入隊への不安を解消する大変重要な機会であるため、今後も近隣の陸海空部隊と密接に連携して、合格後の『つなぎ』広報に力を入れていきたい。』としている。

佐賀県防衛協会女性部会理事会

佐賀県防衛協会女性部会理事会が1月20日(月)グラウンドはがくれにおいて、開催された。

また、佐賀県防衛協会定期総会も中止となり、殆どの行事が中止を余儀なくされているが、今後このような会を催せる日がくることを待ち望まれている。

理事会では、九州補給処長及び本部長が来賓として招待され、「令和元年度後期研修会の実施」及び「令和2年度の事業計画」について話し合いが行われた。令和元年度後期研修会では、予定されていた九州補給処長による防衛講話が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止が決定された。会議終了後は、佐賀県防衛協会女性部会理事の皆様で和やかに会食が行われた。



冒頭に挨拶をされる西村会長

入隊予定者に対し教育隊研修を実施

募集課は、2月24日(月)陸上自衛隊久留米駐屯地において、陸上自衛隊入隊予定者等を対象として教育隊研修を実施した。研修では、当初、陸上自衛隊及び教育隊の概要説明を受けた後、実際の教育施設を見学した。また、昼食の体験喫食時には入隊先の異なる者同士が、食事を通じて親睦を深める場面も見受けられた。



入隊予定者の記念撮影



体験喫食の様子

地方自治体に対して募集協力を依頼

佐賀地本は3月、佐賀県庁の危機管理・報道局長及び県内全市町の首長に対して、防衛大臣及び地方協力本部長からの自衛官募集等の推進に関する依頼文書を手交した。本文書は、自衛隊法第97条に規定されている自衛官等募集に関する法定受諾事務の実施を改めて依頼するもので、募集対象者情報の紙媒体等での提供等、自衛官募集に係る協力を取り付けることができた。これにより、従来、広報官が住民基本台帳を一件ずつ書き写していた事務的作業が大幅に軽減され、募集活動に大きく寄与するものと期待される。



佐賀県の山下危機管理・報道局長(右奥)に対して防衛大臣からの文書及び趣旨を説明

就職援護協力者へPR

援護課は、2月3日(月)及び4日(火)、呉・江田島地区において、佐賀県内の就職援護協力者の方々を対象とした部隊研修を実施した。本研修は、就職援護協力者5社6名の方々にご参加を頂き、初日は、海上自衛隊呉基地において旧日本海軍地下作戦室、艦艇、潜水艦の研修、



艦艇研修



海上自衛隊呉史料館

呉市内において、呉市海上歴史科学史料館(大和ミュージアム)及び海上自衛隊呉史料館(てつのくじら館)の研修、2日目は、海上自衛隊江田島地区において、幹部候補生学校卒業式及び施設の研修を行った。卒業式研修においては、厳粛な空気が張り詰めた中で、自衛官の節度ある動作に感動されていた。

今回、参加した就職援護協力者の方々は、海上自衛隊の重要性を再認識した。「国防を担う若者たちの精悍な姿に接して感動した。」などの嬉しい声を頂いた。佐賀地本は、今後も就職援護協力者の方々に部隊研修を通じて、自衛隊への認識を深めて頂き、信頼と協力を獲得するとともに、退職予定隊員の就職援護基盤の拡大を図っていききたい。」としている。

唐津 入隊・入校予定者の唐津市長表敬

唐津出張所は、3月18日(水)唐津市役所において唐津市出身の入隊・入校予定者と共に峰唐津市長を訪問した。会場には、市長の他、古里氏(家族会北部地区会長)、安岡氏(唐津支部家族会会長)、梅崎氏(唐津市役所防災対策監)が同席された。今回、唐津市からは、一八名の若者が入隊・入校を予定しており、出身地区、採用種目、入隊先



入隊・入校予定者抱負

を紹介し、それぞれが抱負を述べた後、市長から、これから自衛官としての一歩を踏み出す入隊・入校予定者へ激励の言葉をかけられていた。唐津出張所は、「当初は訓練の日々で慣れるまで大変かもしれないが、それを乗り越え、陸・海・空自衛隊において、それぞれ活躍してもらいたい。」としている。



記念撮影

武雄 #100部内幹部候補生総合訓練

武雄地域事務所は、2月18日(火)武雄市武内地区において武雄市防衛協会及び家族会を始めとした各協力団体の会員の方々に、武内保育園園児らとともに、総合訓練に励む幹部候補生学校 #100期部内幹部候補生の激励を行った。



手作りの旗をもって声援を送る園児達



各協力団体の方々や園児の声援を受け整然と行進する幹部候補生

労働も蓄積されてきたにもかかわらず、目的の地まで踏破すべく、仲間を鼓舞し、また助け合いながら、頼もしい足取りで、歩みを進めていた。武雄地域事務所は、これからも地域の方々とともに質実剛健にて清廉高潔な幹部自衛官を目指し、頑張っている幹部候補生を応援していきたい。」としている。

鳥栖 自衛隊家族会支援

鳥栖地域事務所は、3月5日(木)から3月17日(火)の間、新型コロナウイルスの影響により中止となった、自衛隊家族会主催の入隊・入校予定者激励会の代替として、各地区家族会会長による入隊・入校予定者三十四名の自宅訪問、また鳥栖地域事務所においての激励品及び記念品の贈呈等を支援した。入隊・入校予定者からは、



吉野ヶ里町家族会会長による自宅訪問による激励

「期待に応えられるよう、精一杯頑張ります。」「立派な自衛官になります。」「等の前向きなコメントをもらい、また、ご家族の中には、家族会の活動に賛同され、家族会への入会を希望される方も見受けられた。鳥栖地域事務所は、「これからも、家族会のニーズに合致した支援を積極的に実施していく。」としている。



鳥栖市家族会会長による鳥栖地域事務所での激励

佐賀 津の里こどもまつり広報活動

佐賀募集案内所は、2月23日(日)、小城市の牛津公民館及び体育センターで開催された津の里こどもまつりにおいて、広報活動を行った。このイベントは、子どもたちのステージ発表、工作・手作りゲーム体験コーナー等があり、その中で、1/2トラックの展示及び募集広報ブースを設置し、来場者に対し、自衛隊の各種活動の理解を深めるとともに、自衛隊に



1/2トラックをバックにピース



興味深々に缶バッチ作成

対する信頼を醸成した。自衛隊のブースに来た子どもたちは、1/2トラック前で記念撮影や、制服の試着及び缶バッチ作成と、自衛隊に興味を示してくれ、将来の募集対象者に対し自衛隊をPRすることができた。佐賀募集案内所は、「今後も各種イベントを通じ、積極的に広報活動に取り組んでいく。」としている。

【転出者紹介】

- 3等陸佐 小川 春吉
(第4師団司令部)
- 1等空尉 益山 正志
(第1術科学校)
- 准陸尉 辻 直行
(第4特殊武器防護隊)
- 陸曹長 西山 卓志
(西部方面特科連隊)
- 陸曹長 古賀 洋則
(九州補給処)
- 2等陸曹 浜井 由美
(九州補給処)
- 3等空曹 境 真一郎
(第2高射群)
- 令和2年3月16日付
防衛事務官 下田 悟
(陸上幕僚監部)
- 防衛事務官 和泉 昇
(陸上総隊司令部)
- 防衛事務官 島田 智浩
(情報本部)
- 防衛事務官 太田 光喜
(防衛省内部部局)
- 令和2年4月1日付

【退職者紹介】

- 防衛事務官 矢島ひとみ
令和2年4月1日付
- 期間業務隊員 坂井由紀枝
令和2年3月31日付



褒賞状を授与される坂井期業員

【転入者紹介】

- 1等陸尉 黒木 豊
(第4師団司令部)
- 2等空尉 竹村 亮太
(熊本地方協力本部)
- 准陸尉 齊藤 信一
(情報本部)
- 陸曹長 増田 恵一
(第5地対艦ミサイル連隊)
- 陸曹長 佐々原郁美
(九州補給処)
- 1等陸曹 牟田 好秀
(第13後方支援隊)
- 2等陸曹 野中 隆也
(西部方面後方支援隊)
- 2等空曹 陣内 安雄
(第2高射群)
- 令和2年3月16日付
防衛事務官 福川 靖
(幹部候補生学校)
- 防衛事務官 宮本 優
(東部方面総監部)
- 防衛事務官 西村 壮司
(西部方面総監部)
- 防衛事務官 高木 翔汰
(防衛省内部部局)
- 令和2年4月1日付

- 1等海曹 脇山由香子
(佐世保造修補給所)
- 1等海曹 志水 裕子
(第22航空群司令部)
- 令和2年4月6日付

【新規採用者紹介】

- 期間業務隊員 小西 祐喜
令和2年4月1日付

転出・退職される皆さん、佐賀地本での勤務お疲れさまでした。新たに転入・採用された皆さん、よろしくお願いします！



転出事務官の紹介行事



万歳で見送られる転出自衛官

イベント等写真館



本部長へ転出の申告をする唐津所長・鳥栖所長



転出自衛官の紹介行事



万歳で見送られる転出自衛官



転入自衛官の紹介行事



挨拶を述べる転入自衛官



挨拶を述べる転入自衛官

各事務所のご案内

事務所等	住 所	電話番号
本 部	〒840-0047 佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
唐 津 出 張 所	〒847-0085 唐津市和多田本村1-7	0955-72-8697
武雄地域事務所	〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和43-15	0954-23-8304
鳥栖地域事務所	〒841-0037 鳥栖市本町1-962-1	0942-83-4077
佐賀募集案内所	〒840-0803 佐賀市栄町3-51	0952-25-6700

佐賀地本HPのご案内

佐賀県内の10市10町と自衛隊との連携強化に向けた取り組みです。空高く舞い上がるように、佐賀地本は、活動して参ります。



佐賀地本“てん”(10市)“てん”(10町)プロジェクト

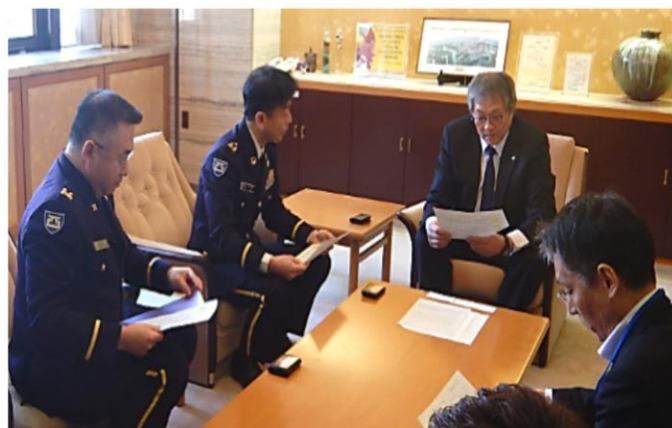


佐賀地方協力本部ホームページ
<https://www.mod.go.jp/pco/saga/>

イベント等写真館



自治体への募集事務に関する協力依頼
唐津市



自治体への募集事務に関する協力依頼
玄海町



津の里こどもまつり
親子でパジェロ試乗



津の里こどもまつり
ミニ制服試着に喜ぶこども



就職援護広報
援護協力者の江田島の研修



就職援護広報
海自幹部候補生学校卒業生の見送り



転出事務官の見送り



挨拶を述べる転出事務官



転出事務官

木田C

やっと
地域手当が
もらえる ^o^v

by 本部長



退職する坂井期業員・転出事務官の見送り



転入者紹介行事(事務官・自衛官・新規採用期業員)



転入者紹介行事(事務官・自衛官・新規採用期業員)